

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月 10日

福井市長 様

提出者
住所 大阪府大阪市中央区久太郎町2-5-30

氏名 前田建設工業株式会社関西支店
常務執行役員支店長 坂口 伸也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6243-2414

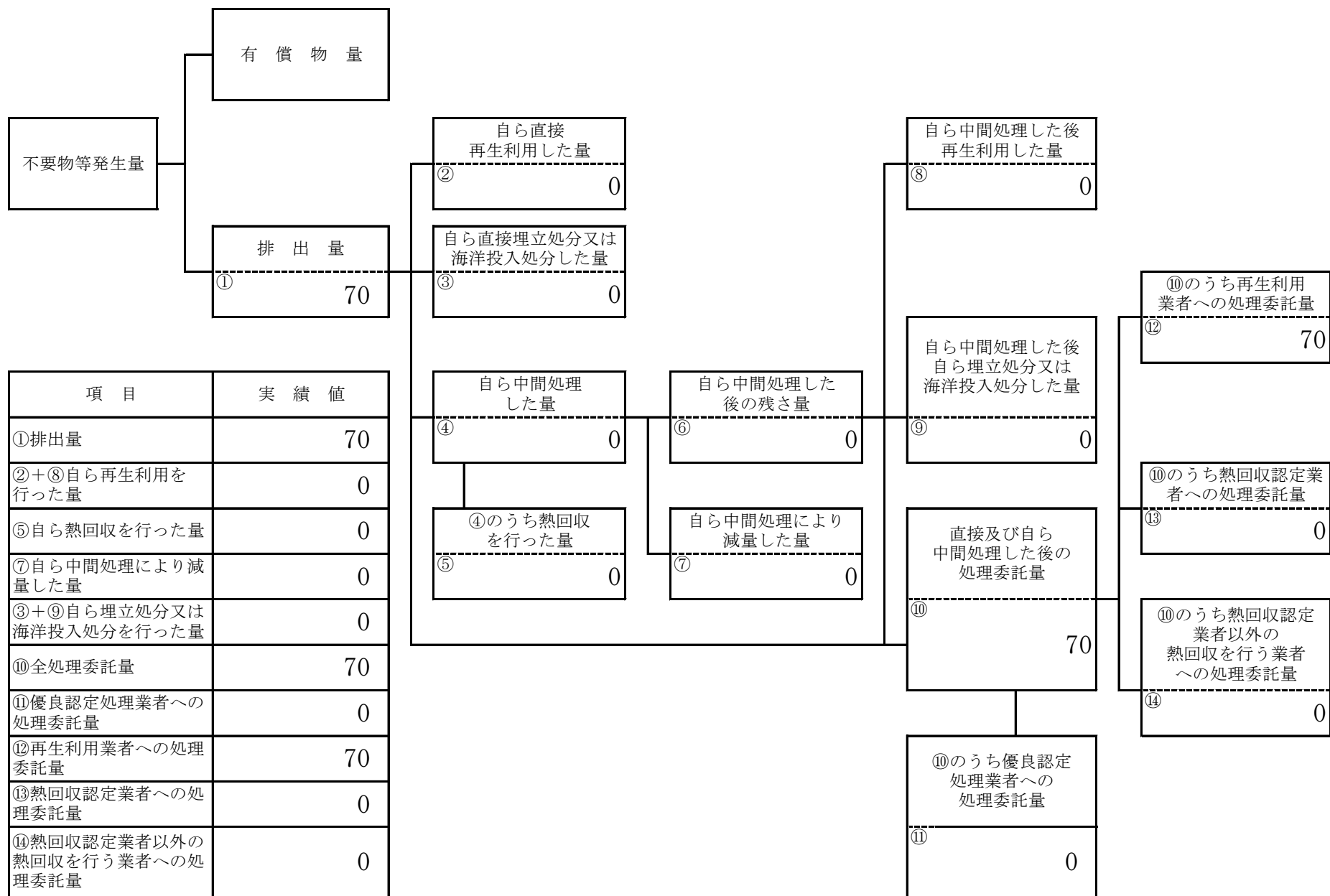
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	前田建設工業株式会社関西支店（福井市内作業所）
事業場の所在地	福井市内
事業の種類	D06（総合工事業）
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年 4月 1日 ～ 令和6年 3月 31日

産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	923 t	全処理委託量	923 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	923 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

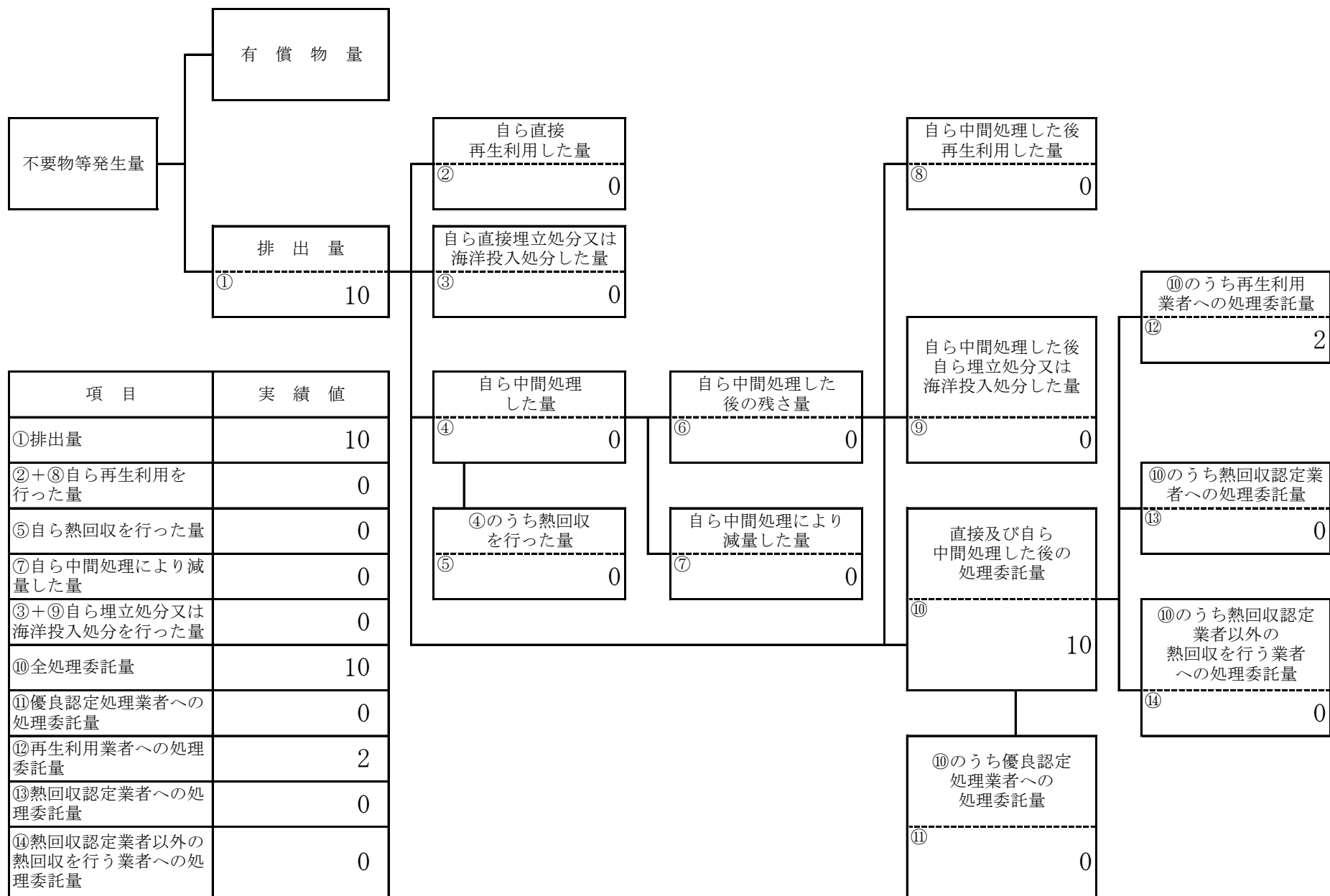
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： がれき類)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

①
1

自ら直接
再生利用した量

②
0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③
0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧
0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨
0

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥
0

自ら中間処理により
減量した量

⑦
0

自ら中間処理
した量

④
0

④のうち熱回収
を行った量

⑤
0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩
1

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪
0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫
0

⑩のうち熱回収認定業
者への処理委託量

⑬
0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭
0

項 目	実 績 値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	0
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 金属くず)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 7

自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0

自ら中間処理
した量

④ 0

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 7

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 7

⑩のうち熱回収認定業
者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0

項 目	実 績 値
①排出量	7
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	7
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	7
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 木くず)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

①
1

自ら直接
再生利用した量

②
0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③
0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧
0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨
0

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥
0

自ら中間処理により
減量した量

⑦
0

自ら中間処理
した量

④
0

④のうち熱回収
を行った量

⑤
0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫
1

⑩のうち熱回収認定業
者への処理委託量

⑬
0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭
0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩
1

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪
0

項 目	実 績 値
①排出量	1
②+⑧自ら再生利用を行 った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減 量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理 委託量	1
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 建設混合廃棄物)

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量

① 9

自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 9

⑩のうち熱回収認定業
者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0

項 目

実 績 値

①排出量 9

②+⑧自ら再生利用を
行った量 0

⑤自ら熱回収を行った量 0

⑦自ら中間処理により減
量した量 0

③+⑨自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った量 0

⑩全処理委託量 9

⑪優良認定処理業者への
処理委託量 0

⑫再生利用業者への処理
委託量 9

⑬熱回収認定業者への処
理委託量 0

⑭熱回収認定業者以外の
熱回収を行う業者への処
理委託量 0

自ら中間処理
した量

④ 0

④のうち熱回収
を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した
後の残さ量

⑥ 0

自ら中間処理により
減量した量

⑦ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 9

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産 業 廃 棄 物 処 理 計 画 実 施 状 況 報 告 書 の 〔 別 紙 〕

福井市実績(令和 5 年度)

提出者						
住 所	名	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府大阪市中心区久太郎町2-5-30	前田建設工業株式会社関西支店	安全環境部	田邊 秀雄	06-6243-2414	06-6243-2421	

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況															②+⑧	③+⑨	
		①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は海洋投入 処分した量(t)	④自ら中間処理し (t)	⑤ ④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残さ量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理し 自ら埋立処分又は 洋投入処分した量	⑩直接及び自ら 自己処理した後の 処理委託量 (t)	(⑪＝ ①-②-③-④+⑥-⑧-⑨＝⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)							⑪優良認定処理業 への処理委託量(t)
												委 託 先 に よ る 区 分							
コード	名 称											⑫再生利用業者への 処理委託量(t)	⑬熱回収認定 業者 への処理委託量(t)	⑭熱回収認定業者 以外の 熱回収業者への 処理委託量(t)	⑯その他の中間 処理 委託量(t)	⑰埋立処分委託量			
コード 参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の 種類ごとの量	①の量のうち、中間 処理をせず直接自ら再生利用 した量	①の量のうち、中間 処理をせず自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら 中間処理した産業廃棄物の当該 中間処理前の量	④の量のうち熱 回収を行った量	自ら中間処理を行った後の量	④の量から⑥の 量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら 利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら 埋立処分及び海洋投入処分した 量	中間処理及び最終 処分を委託した量	⑱の量のうち、処理 業者への再生利用委託量(⑬、⑭除く)	⑱の量のうち、認定熱回収施設 設置者である処理業者への焼却 処理委託量	⑱の量のうち、認定熱回収施設設置 者以外の熱回収を行っている処理 業者への焼却処理委託量	⑱の量のうち、委託して破砕等の 中間処理した量(⑰～⑱を除く)	⑱の量のうち、直接委託して埋立 て最終処分した量	⑱の量のうち、優良認定処理業者へ の委託処理量	②の量と⑧の 量を合計したもの(自動計算)	③の量と⑨の量を 合計したもの(自動計算)
1500	がれき類	70.340									70.340	70.340						0.000	0.000
1300	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	10.400									10.400	2.400		8.000				0.000	0.000
0600	廃プラスチック類	0.700									0.700	0.000	0.700					0.000	0.000
1200	金属くず	6.780									6.780	6.780						0.000	0.000
0200	汚泥	0.000			0.000		0.000				0.000	0.000						0.000	0.000
0700	紙くず	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0800	木くず	1.100									1.100	1.100						0.000	0.000
0300	廃油	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
0400	廃酸	0.000									0.000	0.000						0.000	0.000
2000	建設系混合廃棄物	8.580									8.580	8.580						0.000	0.000
																		0.000	0.000
合計		97.900	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	97.900	89.200	0.000	0.000	8.700	0.000	0.000	0.000	0.000